

新年のごあいさつ



越前町長

青柳良彦

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに令和7年の新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より町政の推進に格別のご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、年明け早々の能登半島地震に始まり、夏には相次ぐ台風風の接近による記録的大雨や連日の猛暑など、自然災害や異常気象に悩まされる1年となりました。幸いにも、本町では大きな災害による被害はございませんでしたが、各地で起きる災害と、その被害の状況から、改めて自然の脅威と危機管理の重要性を痛感いたしました。国政では、10月の衆議院解散総選挙の結果、自民・公明の両党は少数与党となり、石破内閣は厳しい政権運営となっています。

一方、フランスで開催されたパリオリンピックでは、日本選手団が45個のメダルを獲得するなど活躍し、アメリカのメジャーリーグでも、大谷翔平選手の所属するドジャースがワールドシリーズを制し、自身も2年連続のMVPを受賞するなど、明るい話題に日本

中が盛り上がりました。また、県内では3月16日に北陸新幹線金沢〜敦賀間が開業し、福井と首都圏との間の人の流れが大きく変化しました。先日県が実施した県民アンケートの結果でも、観光地やまちなかのにぎわいが増えたことを多くの方が実感しており、今後も交流人口の拡大が期待されます。

さて、町では昨年、越前町型サービス付き高齢者向け住宅「海土里」の供用を6月に開始し、高齢者が住み慣れた町で、引き続き生活できるよう支援できる体制を整えました。また、新たなまちづくりの拠点として、多様な交流による賑わいの創出を図るとともに、身近で気軽に利用いただける「地域交流施設」の建設に着手し、令和7年の供用開始に向け工事を進めています。この他にも、学校給食費の完全無償化や保育料の無償化拡充、児童手当の支給対象拡大など、子育て世代を中心に生活支援の充実を図ったところです。

今年は、かねてより進めてまいりました小中学校の再編につきまして、4月に、朝日地区の朝日小学校と常磐小学校が再編して「朝日小学校」に、また、



越前町議会議長

佐々木 一郎

あけましておめでとうございます。令和7年の年頭にあたり、越前町議会議会を代表致しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。旧年中は町議会活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、今年も、私たち議員も改選の年を迎え、ここに改めまして、これまで4年間のご指導、ご鞭撻に心から深く感謝を申し上げます。

昨年は元旦早々、能登半島地震の発生により、本町でも震度4を記録し、県内に津波警報が発表されると同時に町内で避難指示が発令されるなど、前途多難な一年の幕開けでした。更に能登地方では、9月に記録的大雨による河川の氾濫や土砂災害が発生し、現地の人々は二重被災という苦難を強いられている状況にあり、一日も早い復旧をお祈りするものであります。

また、国内では長引くロシアのウクライナ侵攻の影響などで、生活に欠かせない燃料や食料などの物価が上昇し、多くの人々が生活のしづらさに直面しており、早急な社会情勢の安定を願うものがあります。一方、昨年の日本のスポーツ界では明

るいニュースが目立ちました。夏に開催されたパリ五輪では、日本が海外での大会で過去最高数の金メダルを獲得するとともに、パリオリンピックにおいても、東京大会を超える数の金メダルを獲得するなど、日本の活躍は目覚ましいものがありました。また、米大リーグでは、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手が、米大リーグ史上初のシーズン50本塁打、50盗塁以上という偉業を成し遂げ、今や世界に誇る大選手となりました。

さて、本町に目を移しますと、3月に、北陸新幹線金沢〜敦賀間が開業し、関東からの観光客が増えつつあるなど、本町の観光振興に大きく貢献しています。更には、国道365号梅浦バイパスの開通により、観光と地域産業の活性化に加え、利用者の安全性と利便性が飛躍的に向上してまいります。

6月には、越前町型サービス付き高齢者向け住宅「海土里」が落成し、本町の高齢者に対する医療・介護・福祉の更なる充実が図られています。また、「地域交流施設」の建設が始まりましたが、地域住民の交流の場、地域課題解決の拠点として、夏頃のオープンを目指し工事が進められています。10月には、越前町合併20周年記念式典が執り行われ、私たち町議会議員も20年の歩みを踏まえ、今後の町政発展のため

越前地区では四ヶ浦小学校と城崎小学校の再編によって新たに「越前小学校」が誕生します。児童の皆さんが、環境の変化に対して負担がないよう、支援・相談体制の確立に努めますとともに、今後も、子どもたちの教育環境の充実を第一に考え、地域の実情に即した再編を進めてまいります。

越前町は4町村の合併から20年という節目を迎えました。今後も、次の10年・20年先の「未来の越前町」をしっかりと見据え、複雑多様化している世の中の流れを的確に捉えて、持続可能なまちづくりを進めてまいります。そして、町民の皆さまが幸せを実感でき、住んでいて良かったと思えるような「一人にやさしく地域にやさしいまちづくり」に全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

年頭にあたり、町民の皆さまのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、本年も格段のお力添えを賜りますよう重ねてお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

に、より一層尽力するよう決意を新たにしました。

こうした中、本町では、少子化・人口減少の抑制や小中学校の再編、防災対策や福祉の充実、公共施設の適正化対策など、課題が山積しております。地方交付税の減少や税収の増加が見込めないなど、町財政は依然厳しい状況にあります。が、これらの課題に対応するため、行政サービスを安定的、持続的に提供していかなければなりません。

多様な町民ニーズに応えるために、町議会の果たす役割は非常に重要であり、皆さまの意見や思いを迅速に察知するための情報収集、それを町政に反映させていく経緯や結果を発信することの重要性を再認識し、開かれた議会、信頼される議会づくりを目指して参ります。

今年も議員一同、使命と職責をしっかりと踏まえ、より良いまちづくりに努力傾注して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます。

年頭にあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸を、そして希望に満ちた年となることを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。